



(3) TV の更新

TV を令和 7 年道示を適用した場合の結果帳票に対応しました。

帳票を広げて表示

設計条件

- 荷重組合せ
- 使用材料諸数値
- 主桁断面寸法
- 格点座標
- 部材断面性能
- 骨組図

鉄筋配置

- 上床版
- ウェブ・下床版
- 上床版橋軸方向

プレストレスカ

- PC鋼材配置形状
- 断面性能 総断面
- 断面性能 純断面
- PC鋼材 導入時
- PC鋼材 導入直後
- 導入直後 応力度
- 導入直後 2次力
- PC鋼材 有効

上床版の検討

- 曲げ 群集 高欄
- 曲げ 集計
- 軸力 集計
- 相反応力 判定と曲げ
- 断面性能 換算断面
- 曲げ応力度
- PC鋼材応力度
- 引張鉄筋量
- 耐力性能 組合せ曲げ
- 必要鉄筋量 応力度
- 降伏曲げ
- 曲げひび割れ幅
- 曲げ破壊安全度
- 橋梁防護柵 衝突荷重
- 橋軸方向 耐久性(疲労)
- 橋軸方向 降伏曲げ
- 橋軸方向 破壊曲げ

ウェブ・下床版の検討

- 曲げ 活荷重
- 曲げ 活荷重 抽出
- 曲げ 群集 高欄
- 曲げ 集計
- 耐力性能 組合せ曲げ
- 相反応力 判定と曲げ
- 必要鉄筋量 応力度
- 降伏曲げ
- 曲げ破壊安全度

断面 NO.	1	2	4	5	6	7					
荷重組合せケース	制限値	上縁	下縁	上縁	下縁	上縁	下縁	上縁	下縁	上縁	下縁
(導入時)	23.2>σ>-1.8	4.88	-0.56	4.08	0.24	3.70	2.74	0.98	5.50	3.70	2.74
D	15.0>σ> 0.0	3.34	0.27	3.21	0.40	2.79	2.48	0.61	4.68	2.79	2.48
D+TF1	15.0>σ> 0.0	3.34	0.27	3.14	0.46	2.65	2.62	0.47	4.82	2.65	2.62
D+LMAX	22.5>σ>-2.7	3.34	0.27	3.21	0.40	5.98	-0.71	5.38	-0.08	5.98	-0.71
D+LMIN	22.5>σ>-2.7	0.60	3.03	-0.23	3.86	0.23	5.05	0.61	4.63	0.23	5.05
D+LMAX+TF1	22.5>σ>-2.7	3.34	0.27	3.14	0.46	5.82	-0.57	5.22	0.06	5.82	-0.57